

第12回 機能制御学セミナー

オートファジーによるオルガネラ分解の メカニズムと生理的意義

講師：中戸川 仁 先生
東京工業大学 生命理工学院 准教授

オートファジーは真核生物が備える大規模な分解系である。私たちは出芽酵母をモデル生物とし、オートファジーの分子機構と生理機能の役割の解明を進めてきた。オートファジーにおいて、分解対象はオートファゴソームと呼ばれる二重膜小胞内に隔離され、リソソームあるいは液胞に輸送され、分解される。近年、オルガネラを含め様々な細胞内成分が選択的にオートファゴソーム内に取り込まれ、分解されることがわかってきた。本セミナーでは、特に小胞体と核の選択的オートファジーにフォーカスし、これらのメカニズムと生理的意義について、私たちの最近の成果を中心に、現在の知見を紹介し、未解決の問題について議論したい。

日時：2021年11月19日（金曜日）

17:30- 18:30

場所：①医学部 第3講義室

（Zoomを用いて講演を生配信：質疑も可能）

②Zoomで視聴

（IDとパスコードは学内に掲示）

世話人：神吉智文

機能制御学分野

電話：025-227-2156

kanki@med.niigata-u.ac.jp